

たのしか、たよ田うえ

六月ぐらいに田うえをしました。

りわたしは、もとから田うえをしたみたかったのど田うえをするよとお母さんから聞いたときは、とてもうれしか、たです。

田うえをしにいったとき、よそうより足がしずんだのどびくくりました。

いねがぜんぜんまっすぐにならばたくてたいへんでした。

なをうえこいる人たちは、きれいで、まやすぐですごいなと思いました。

田うえをする前にも、うかくした、やさいもとてもおいしか、たです。

田うえがおわつてからもらったミニトマトのなえもトマトができて、食べたらすごくおいしか、たです。

秋にあったいねかりは、できなくて、さんねんでしたか、なをうえれたことは、とてもうれしいです。

もううお米がたのしみです。

おもしろか。たよ田うえ

あしがしずんでおもしろか。たです。ほか  
には、手をのほしてみたらゆるゆるしてきも  
ちか。たです。ほかには、しちょうにはなし  
かけられてうれしか。たです。ほかには、そ  
だててるちいさのみなさんがどれだけたいへ  
んかがよくわかたのでおこめをこれからもた  
いせつにたべたいとおもいます。ほかには、  
いなえをまっすぐうえられてうれしか。た  
す。ほかには、またやりたいです。田うえを  
にもの。て田うえをします。

今年、新型コロナがはや。で、あまり  
外出ができませんでした。

そんな中での農業体験は、とても  
気分転換になり、また楽しかったです。

また、いただいたトマトの苗を家の畑に植  
えたところ、とても大きくなり、たくさん実がなり  
ました。(今だに実がな。ています)

きょうな体験をさせていただき、ありがとう  
ございました。

いねかり

ぼくは、と中で、ヒルが出たのがビックリしました  
楽しかったところは、はじめていねをかっただけですが、  
意外にやわらかかった、ので切りやすかったです。  
苦ろうしたことは、少し暑かったしずっとやっついていると、  
少しこしが減ったかたです。曲辰家さんは、これを毎年やっついている  
んだなと田んぼにいました。

ぼくは、去年と今年の2回さんかしました。去年より上手にいねかりがでけるよ。たがりがたと思います。中本さんにもう。たがりが二は、まい日、お世話しています。もうすぐ冬みんしそうです。中本さんのお米ともち米はとってもおいしいので、食べるのが楽しみです。

田うん

ぼくは、田うん体けんをしました。なせ、  
田うん体けんをしたら、たかといくと、お米  
加、とうちっで、お米か知りたか、たかけ  
てす。

田うんは、列にそろえて二、三本づつうん  
まおぼくは、どうかいちた、たけれどか、は  
このなをうんしました。なえは、たおれやす  
いので、おん手でさして、みくふうしました。

次に、なをしゅうかくしました。がまご  
いねをかりました。早くちりた、ソクソク  
しました。かまは、軽くて持ちやすか、たご  
す。とうちっで、なを切るか、という、根元  
を、持っで切りました。

体けんをしてく、お米か、できるか、か  
分かりました。いつもお米を作、ている人は、  
す、ごいと思、ました。

いねかのひ、て、盆かあ、て、き、せ、し、や、う、か  
く、した、お米を、食べた、い、です。教、え、て、く、れ、あ

りか、とうち、さ、い、ました。

わたしは、田づえ体けんをして、うづえ  
たときにあしを入れたら、ひかす  
ぎて、こわかったです。でもものう  
かさんは、このしごとをほいほち  
や。てるあごいとおもいました。

私は、田植え体験をして、農家さんの大変さを感じ

しました。田植えのとき、虫やカエルがたくさんいる中、

(こんな所に足つこむのか)とためらっていると、横ひなの

ためらうもなく入っていく。農家さんを見てさすがだなと

思いました。今は機械などがありますが、昔は手作業で広い土地に米を植えていたと思うと、むっ

いねかりでは、かまひねを切り、結び、干すという作業

がありました。私はいねを切るとき、いねがかたくて、なかなか

切れませんでした。でも農家さんはいっしょんで切っていました。

ので、すかいかだなと思えました。今まであたりまえのように

食べていたお米は、農家さんが一生懸命働いてくれている

おかげなんだと、改めて感じました。



田植 い と い わかり

田植 い や い わかり を 手伝 え たので、ほ くも

やくに な った な ぁ と 思 い ました。

田植 え び は、足 が どろ 水 に 入 っ て 気 持 ち 良

か っ た で す。暑 が っ た け れ ど、み な も が 人

ば っ て い た か ら、ほ く も 一 生 け ん ぬ い い わ を

植 え ま し た。帰 っ て か ら 植 え たい わ は、ど ん

な ぶ う に 育 っ て い く の か 気 に な り ま し た。

い わ か り の 時、前 に 植 え たい わ が、す ぐ く

せ い 長 し て い る な ぁ と 思 い ま し た。か ま を 使

っ て い わ を 切 っ た 時、や わ ら か り も の も か た

い の も あ、こ、や わ ら か の は、さ ら、と 切 れ

た ので 気 持 ち 良 か っ た で す。

お 正 月 に お は あ ち ゃ ん に お も ろ を 作 っ て も

ら っ て 食 べ たい で す。

1  
5  
10  
15  
20

田植えい  
いぬかり

ぼくは、田植えをはじめた。たらすごく

足がいたけ、たびすいぬが育つ。いくとこ

ろもみたけ、たびすでも田植えをびきくと

ても楽しかった。たびす田植えをしようとした

ら土がすごくやわらかくて足が気持ちよくて

田植えがすごく楽しで植えるのがおもしろい。

たびす。

ぼくは、いぬかりをする前にかまをわたこ

れてかまで切ると思いいすごく最初はこわい

たけどや、て行くとき楽しくなると行

きました。

田植えといぬかりには、いぬかりの方がお

もしろい。たびす理由は、かまを持っていて

ぬをかるところが楽しかった。だからびす。

もち米をもらったらおばあちゃん家におた

してもちを作ってもらいたいびす。

ぼくたちの植えたお米を育ててくれてあり

かとうございまして。

はいわ<sup>2</sup>う<sup>1</sup>を<sup>1</sup>して<sup>2</sup>こん<sup>1</sup>な<sup>1</sup>こ<sup>1</sup>と<sup>1</sup>お<sup>1</sup>  
するとおも<sup>1</sup>あ<sup>1</sup>な<sup>1</sup>た<sup>1</sup>で<sup>1</sup>す<sup>1</sup>く<sup>1</sup>つ<sup>1</sup>は<sup>1</sup>た<sup>1</sup>の<sup>1</sup>ま<sup>1</sup>よ<sup>1</sup>  
ある<sup>1</sup>いた<sup>1</sup>ら<sup>1</sup>の<sup>1</sup>む<sup>1</sup>い<sup>1</sup>ゆ<sup>1</sup>む<sup>1</sup>ゆ<sup>1</sup>いた<sup>1</sup>の<sup>1</sup>し<sup>1</sup>か<sup>1</sup>た<sup>1</sup>で<sup>1</sup>は<sup>1</sup>た<sup>1</sup>の<sup>1</sup>ま<sup>1</sup>よ<sup>1</sup>  
う<sup>1</sup>え<sup>1</sup>ま<sup>1</sup>は<sup>1</sup>かい<sup>1</sup>か<sup>1</sup>わ<sup>1</sup>を<sup>1</sup>し<sup>1</sup>は<sup>1</sup>い<sup>1</sup>め<sup>1</sup>も<sup>1</sup>た<sup>1</sup>の<sup>1</sup>い<sup>1</sup>ね<sup>1</sup>か<sup>1</sup>つ<sup>1</sup>は<sup>1</sup>た<sup>1</sup>の<sup>1</sup>ま<sup>1</sup>よ<sup>1</sup>  
た<sup>1</sup>の<sup>1</sup>し<sup>1</sup>か<sup>1</sup>た<sup>1</sup>の<sup>1</sup>か<sup>1</sup>ゑ<sup>1</sup>る<sup>1</sup>ち<sup>1</sup>つ<sup>1</sup>か<sup>1</sup>ま<sup>1</sup>え<sup>1</sup>た<sup>1</sup>の<sup>1</sup>し<sup>1</sup>か<sup>1</sup>た<sup>1</sup>

はじめで田ううえをしてこんがなことをし  
ているんだなと思いましたが。あるくときほ  
どろにはまてすすみにくかたです。田ううえ  
もこのりやうでするんだなと思しました。い  
かりもまするとまよとしんはいしたけと  
たいはうううでした。お米をほすとまよ、  
してつたいをしました。お米をそだてるの  
はたいへんなんだと思しました。お米は  
たいせうにえだてられてるんだと思しました。

今回で3回目の参加です。田植えではどろの中にはいってなえを植えるのがむずかしかったです。いねかりではかまを使って、いねを切るのがたのしかったです。

ハロ、ハロといっしょに田うえができて  
とても楽しかったです。

虫がたたくた、たのこ"

こわらたいてい"

いつも食べるお米を自分で作れて

とてもうれしかったです。

また来年もしたいです。

農業体けん

わたしは、きよねんさんかしたので、二回目  
でした。だけれど、田うえはま、すぐにうえら  
れませんでした。どろのかんしよくは、どろ  
どろして、いてすこし、苦手でした。でも、と  
ちやうから、少しづつなれていききました。  
稲刈りの時は、きよねんや、たので、かま  
の使いかたかなれて、いるから、うまく刈れま

した。まわりには、くもが、はいました。  
家で、くもは、苦手だけれど、田んぼでは、ぐん  
手をじていたから、こわくなか、たです。  
これたお米を、食べるのが、楽しみです。たの  
しか、たので、来年もやりたいです。

もーもちごめ  
 もちごめはこいやってつくるとはしらな  
 ったです。  
 さいしはとろこになつて、いなをが  
 おしやかえるやうやうかいておもしろか  
 ったです。  
 了しなたへんとはおもはなかつたです。  
 もちごめはと、おいしいとおもいます。  
 かえるよがいやうたけどくもははがた  
 です。  
 おかおいきちがえてたべたらくちがめ  
 しました。  
 やりかたも一ぱんだいのをとりま  
 した。  
 とんぼもおいかけました。  
 け、とこれきせんでした。  
 まちがかんちやりがにちきありました。  
 ち、ちいのほうごいとりにくかた  
 だ。  
 おい、ちんざりがに一ぱちちいの  
 とれたててゆつてたきにとびく  
 りました。

そのあとこちがとりました。



もちごめ

もちごめはこんなに時間をかけて作っているなんてしりませんでした。たまに虫がいてこわかったけどたのしかったです。

まちじかんもザリガニであそぶたのでおもしろかったです。

けれどカエルはこわくなかったです。

いねをうえるときにとろにはいったのであまりうねれなかったけどたのしかったです。

あかすいぎをあんたにもらえるしほしりませんでした。

あかすいぎは家でたべたとき一口がちくちくしてびっくりました。

ザリガニはおおきいのも小さいのももてたのでうれしかったです。

とちゅうごしんぼをうかまえようとしてとんぼをおいかけました。ぼくは、

っせんせんつかまえれないし、  
、と言いました。

あそぶ人でのいきました。

2回目の農業体験に参加しました。

雨予報で田植えの会は欠席しましたが、結局当日はギリギリ田植えをすることが出来たそうなので、参加すれば良かったです。天気に左右されるので、大変だなあとと思います。

稲刈りの会は、良いお天気で作業ができて良かったです。虫やカエルがたくさんいて大変だったけど、2回目の参加で少しは稲刈りのやり方を覚えていたので、早く出来て良かったと思います。

コロナのせいで発表会は欠席しました。

今年はコロナに振り回されたけど、工夫して農業体験を開催してくれて良かったです。

また機会があったら、参加したいです。

農家のおっちゃん達、市役所のおっちゃん達、市長さん、いつもありがとうございます。

稲刈りはカマでギコギコ切るのが楽しかった。カエルがいて、軍手をはめた手で持つ事ができた。稲を棒にかけるとき、運ぶのが重たかった。でも楽しかった。

田植えはドロドロで大変だった。作文を書くのと同じくらい田植えは大変だった。

のうざいけん

ソ

たふえで、もしがどろでぬけなかりまし

た。マスク、どろがつきました。わたしは

たうえのはらがたのしかたです。とてもたの

しかつたです。

私は、田植えがたのしかったのです。なぜか  
と言うと、足元がぐちよぐちよで、足がどろ  
からぬけなくなりそうだったので、おもしろかった今  
らです。

そして、苦労した事は、田植えの時のなえ  
の、間隔をあける事です。その時、どのぐら  
いあければいいかわからなかったからです。  
でも、楽しかったのです。